

参加者大募集

第2回

「骨寺村荘園の里 夢語りの会」

第2回目 6月27日(日) 午前9時30分より午後4時
本寺生活改善センター集合

内容 午前「みんなで地域探検(荘園遺跡を歩いて回ろう)」
午後「みんなで夢語り(荘園遺跡を活かすには)」

参加対象 地区住民(小学生以上ならどなたでも)
第1回目に参加していなくても、もちろん参加できます。

用意するもの お弁当、上履き、タオル、雨具(必要に応じて着替え)

申込み方法 各地区の区長さんまで直接お願いします。
8区 佐藤正人(39-2422) 9区 高橋繁吉(39-2341) 10区 佐藤武雄(39-2533)

・岩手大学の学生を迎えて・

・女子学生による遺跡めぐり寸劇・



第1回「骨寺村荘園の里

夢語りの会」開催

・講師の広田先生・

・旗揚げアンケート・

「骨寺通信」

第3号

本寺地区地域づくり
推進協議会会報
事務局(会長宅)
一関市殿美町字若井原
(電話) 略

夢語りから始まる
将来の地域づくり

第一回「骨寺村荘園の里夢語りの会」が五日(土)午後七時より本寺生活改善センターで開催されました。地域づくり推進協議会の今年度事業として、四回の日程で取り組むこの会は、中世の荘園遺跡との共存を目指し、住民参加による将来地域づくり構想の作成を目的としており、第一回目の今回は住民約六十名、関係機関を含めた全体で約百名の参加者がありました。岩手大学農学部の高田純一教授をはじめ三名の先生方を講師にお迎えし、学生十四名にご協力いただき行われた会では、はじめに地元参加者全員への本寺に関する内容の旗揚げアンケートが実施されました。その後、女子学生による本寺の遺跡めぐりの寸劇が披露されたほか、写真映像を用いた遺跡についての説明などが行われ、今回のねらいであった、骨寺村荘園遺跡の価値を学んでもらうことと、「夢語りの会」の目的を理解してもらおうことについて、参加者全員で楽しみながら取り組むことができました。

知ってお得な用語解説

「ユネスコ世界遺産」

ユネスコ世界遺産とは、貴重な自然や文化を、人類の共通の財産として保存していくことを目的に、ユネスコ世界遺産条約に基づいて「世界遺産リスト」に登録されている物件のことです。

日本にある世界遺産は十一物件で、文化遺産として、「法隆寺地域の仏教建造物」、「姫路城」、「古都京都の文化財」、「白川郷・五箇山の合掌造り集落」、「広島市の平和記念碑(原爆ドーム)」、「厳島神社」、「古都奈良の文化財」、「日光の社寺」、「琉球王国のグスク及び関連遺産群」の九件、自然遺産として、「白神山」、「屋久島」の二件が登録されています。骨寺村荘園遺跡は、世界遺産登録を進めている平泉の文化遺産と非常に深いつながりがあり、平成十八年の世界遺産登録申請に向けた手続きが進められています。その一つとして、今年度中に予定している国の史跡指定手続きがあり、市博物館を中心に、骨寺の核となる遺跡の史跡指定に向けた取り組みが進められています。

史跡指定説明会を開催

6月22日(火)午後七時より

本寺生活改善センター

地域の方々のご理解ご協力を得るための説明会を開催します。ぜひご参加下さい。

一関市博物館文化財係(29-133180)